

第7回麻布大学 生殖・発生工学セミナー

新たな系統保存法としてのマウス卵巣の凍結保存

横山 峰介

新潟大学 脳研究所

マウスは、これまでに多くの突然変異体や遺伝子操作個体が作製され、生物学や医学の進歩に大きく貢献してきた。この様々なマウスの中には繁殖障害をとこなうものも数多く存在し、それらの系統の雌から産子を得る方法として卵巣移植が有効である。さらに、マウス卵巣を簡単な方法により超低温で保存し、保存後にそれらをマウスへ移植し、保存卵巣

由来生殖細胞からの産子の作製に成功した。

参考

Migishima F, Suzuki-Migishima R, Song SY, Kuramochi T, Azuma S, Nishijima M, Yokoyama M. (2003) Successful cryopreservation of mouse ovaries by vitrification. *Biology of Reproduction* 68, 881-887.